

医薬事業戦略

2021年11月18日

常務取締役 医薬事業部長

西田 健一



目次

1

医薬事業実績報告

2

生産体制の取り組み

- ①注射剤工場の増産体制強化
- ②経口剤工場の増産体制強化
- ③鏡石工場の復旧状況

医薬事業各部門 損益

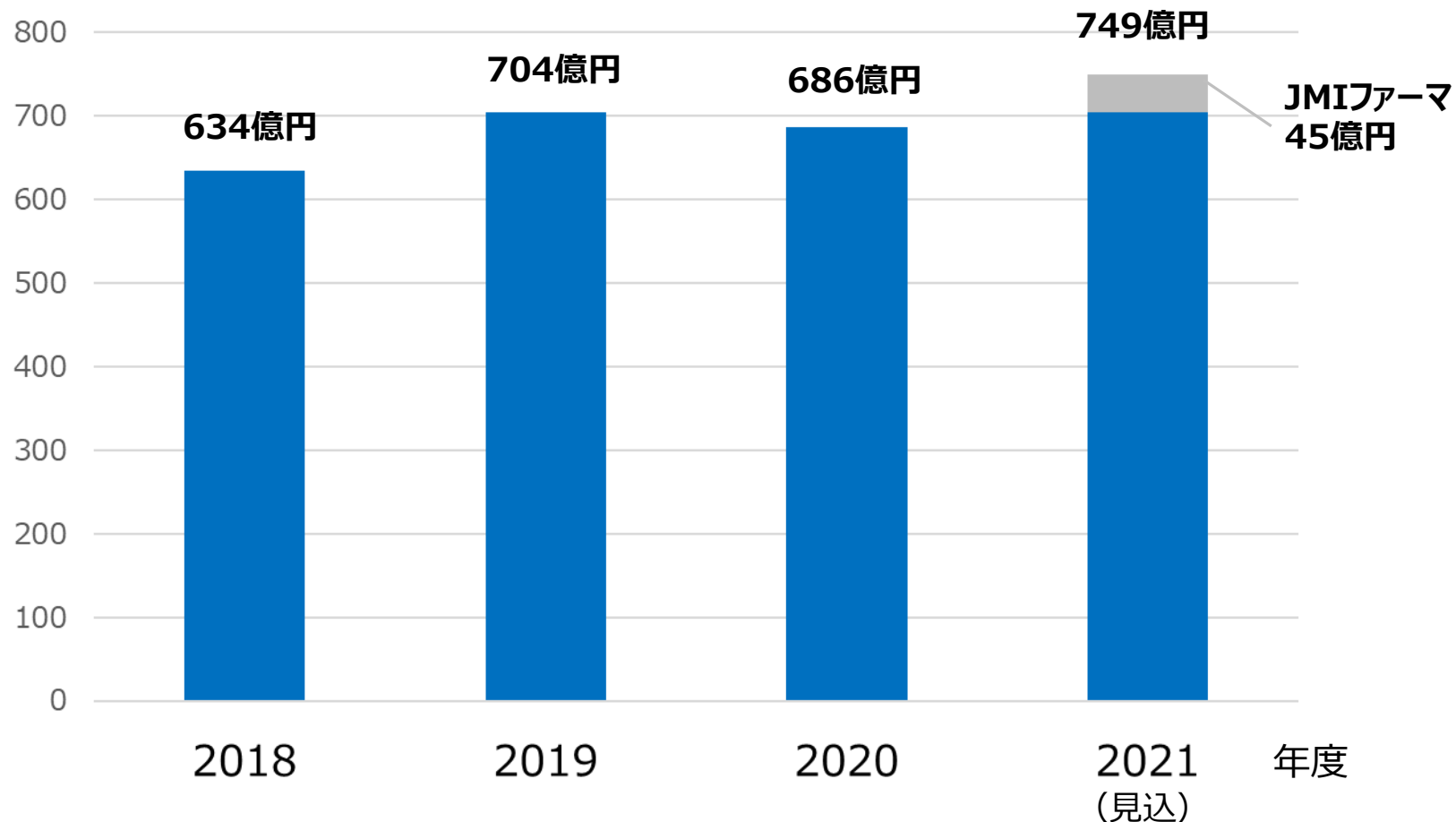
2021年度損益

単位：百万円

	ニプロ医薬事業部 +ニプロファーマG		全星薬品工業		ニプロJMIファーマ		合計	
	2Q(4-9月)	通期見込	2Q(4-9月)	通期見込	2Q(1-6月)	通期見込	2Q	通期見込
各社単体売上高	68,647	150,732	9,998	19,500	2,188	4,513	80,833	174,745
対前年	92.9%	104.0%	110.7%	112.3%	-	-	97.4%	107.7%
対期初予想	87.0%	96.5%	107.7%	108.3%	108.2%	111.8%	89.6%	98.1%
外部売上	26,675	58,423	6,109	12,000	2,188	4,513	34,972	74,936
対前年	93.9%	102.9%	99.7%	102.0%	-	-	101.3%	109.3%
対期初予想	86.0%	96.6%	100.4%	101.9%	108.2%	111.8%	89.4%	98.2%
売上総利益	3,662	11,762	2,496	4,400	1,517	3,132	7,675	19,294
対前年	54.6%	89.6%	136.9%	132.8%	-	-	90.0%	117.4%
対期初予想	54.6%	91.4%	121.1%	103.7%	108.6%	112.4%	75.5%	97.0%
販管費	2,566	5,052	1,304	2,570	1,199	2,430	5,068	10,052
対前年	110.1%	108.9%	136.3%	149.0%	-	-	154.2%	158.0%
対期初予想	104.7%	102.1%	114.0%	107.4%	105.1%	104.5%	107.0%	104.0%
営業利益	1,096	6,710	1,193	1,830	318	702	2,607	9,242
対前年	25.1%	79.1%	137.6%	115.3%	-	-	49.7%	91.8%
対期初予想	25.8%	84.7%	130.0%	99.0%	124.0%	152.3%	48.0%	90.3%

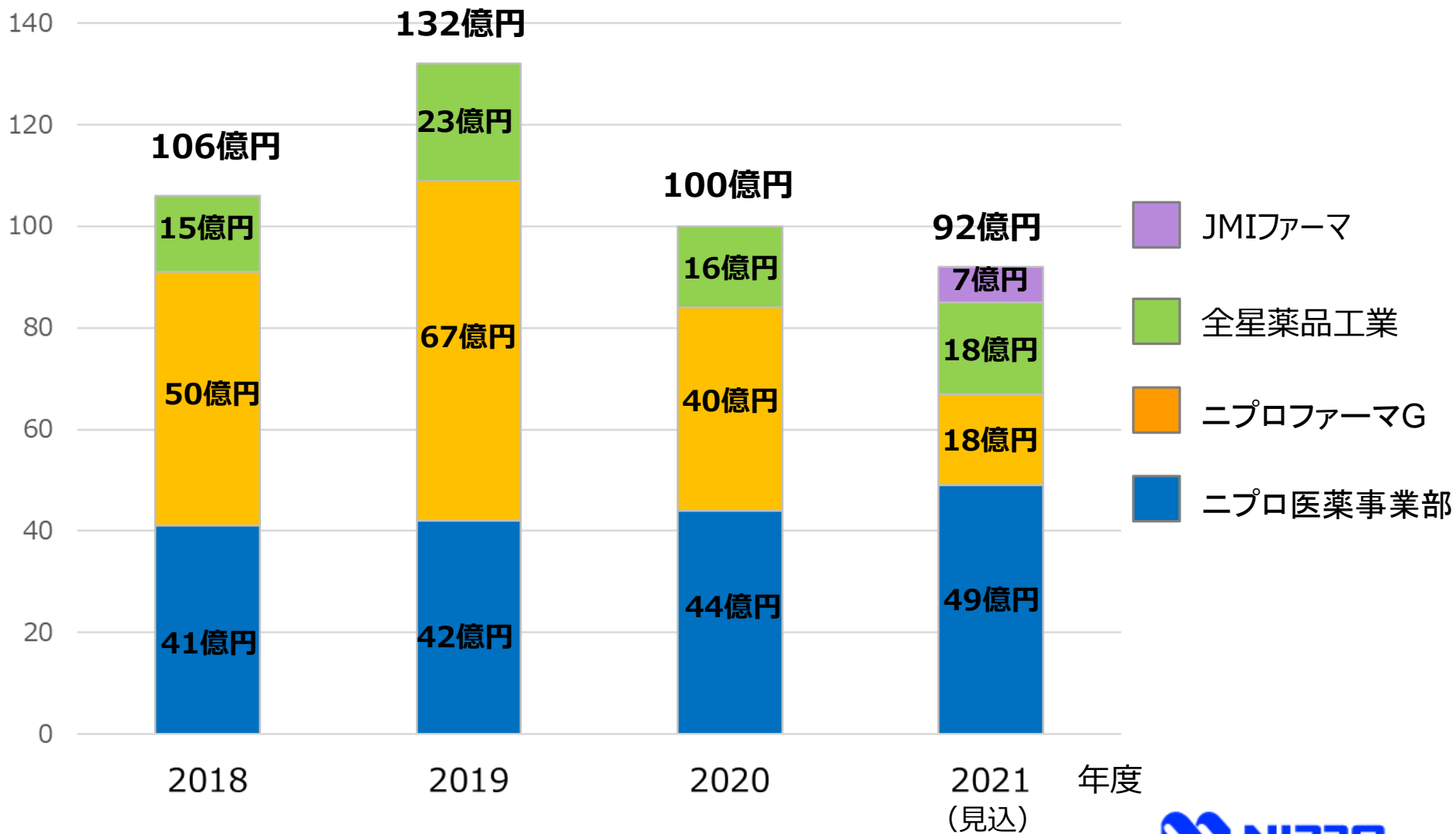
医薬事業セグメント 売上高推移

売上高推移

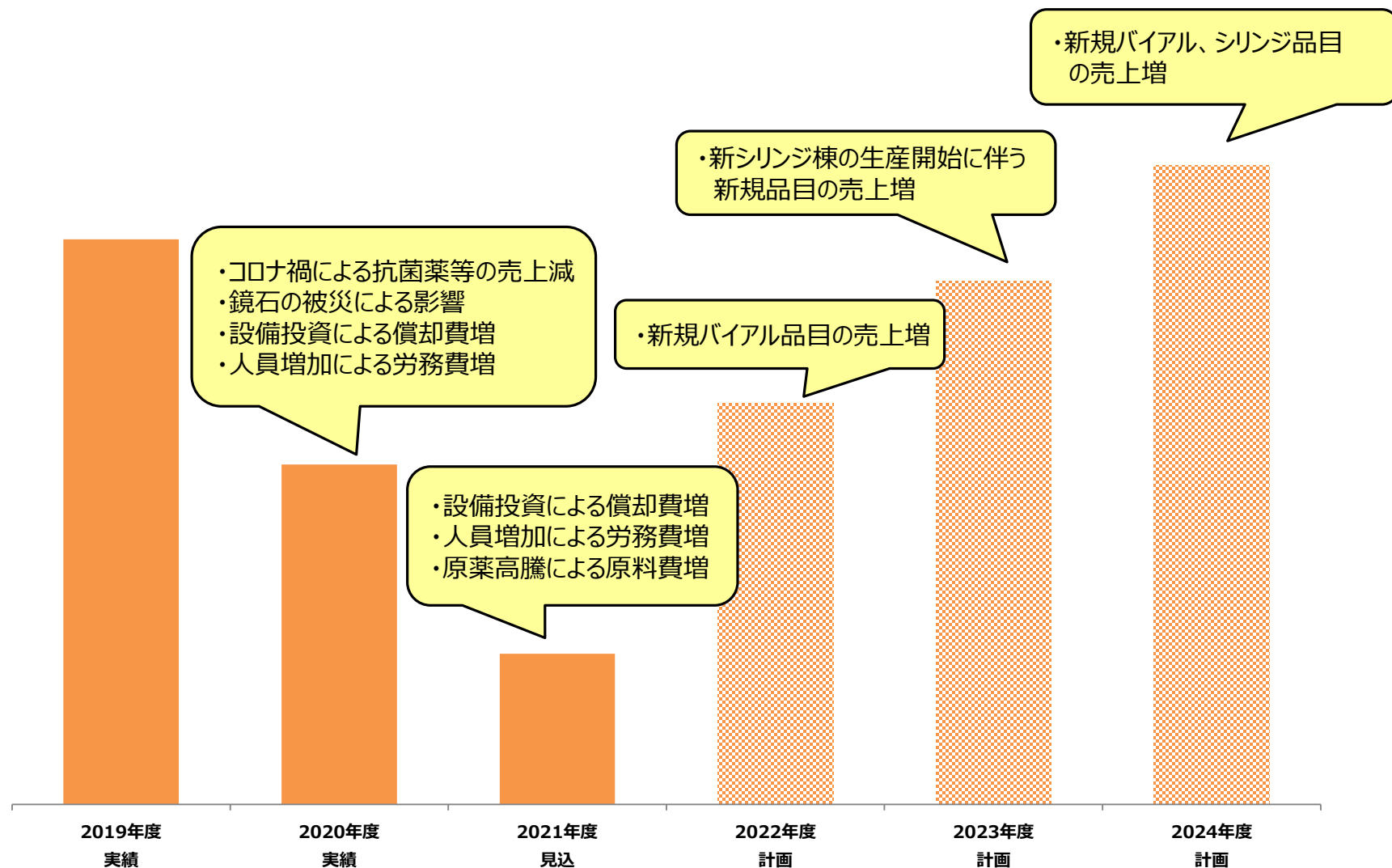


※2021年度より医薬事業セグメントにJMIファーマを追加

医薬事業各部門 営業利益推移



NPP-G 営業利益推移（イメージ）



注射剤工場の増産体制強化

ニプロファーマ 伊勢工場



プレフィルドシリンジライン 新設

ライン①

- ・容量：1~3mL
- ・部材：PP、ガラス
- ※COP将来対応
- ・滅菌：無菌充填
- ・生産速度：300本/min
- ・生産能力：5,900万本/年

ライン②

- ・容量：5mL、10mL
- ・部材：PP
- ※成形～充填一連工程
- ・滅菌：充填後滅菌
- ・生産速度：250本/min
- ・生産能力：5,500万本/年



2020年2月 **●** 2021年10月 (▲3ヶ月) **●** 2022年3月 **●** 2023年2月 **●**
 建築着工 設備搬入完了 PQ開始 生産開始

生産数量	2023年度	2024年度	2025年度
ライン①	600万	840万	890万
ライン②	3,300万	3,800万	4,200万

小容量バイアルライン

生産予定数量

2021年度：約650万本

2022年度：約200万本※

2020年
4月

2021年
2月

凍結乾燥機
導入工事開始

凍結乾燥機
導入工事完了



※商用生産に加え3品目の試作製造・新規案件対応工事によりほぼフル稼働

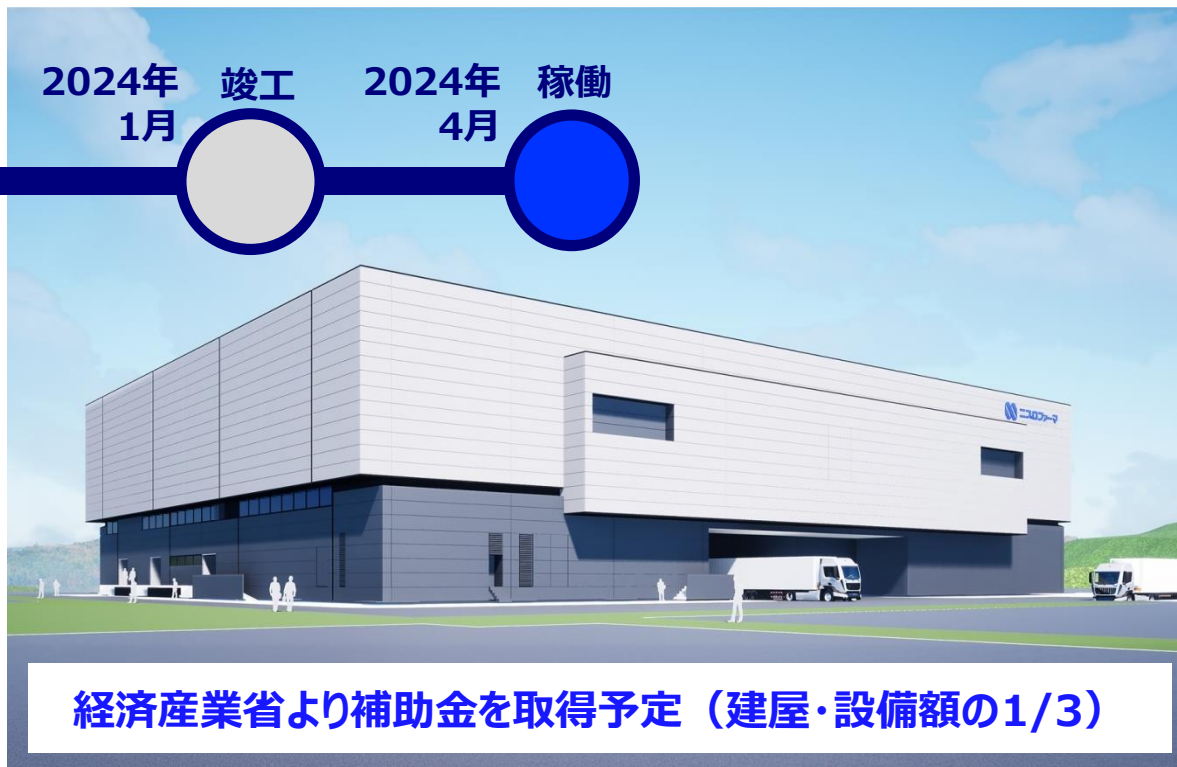
新工場の建設（滋賀県栗東市）

- 所在地 滋賀県栗東市
- 敷地面積 103,762m²

2022年 着工
5月

2024年 竣工
1月

2024年 稼働
4月



経済産業省より補助金を取得予定（建屋・設備額の1/3）

（抗菌薬）ダブルバッグライン

3F 製造エリア

- 生産速度：4000袋／時間
- 生産能力：1,000万袋／年
- 生産方式：無菌充填

2F QCIエリア

- 対応機能：微生物試験
理化学試験
原資材試験
安定性試験

1F 倉庫／バイアル包装

- 倉庫保管：1800パレット
- 抗菌薬バイアル包装
生産能力：3,200万本／年



鏡石工場の復旧状況

鏡石工場 復旧から安定供給へ

生産再開

補強対策

安定供給

2021年

2月 福島県沖地震による被災
3月 第1固形剤棟
第3固形剤棟
軟膏剤棟 生産再開
5月 第2固形剤棟 生産再開
6月 完全復旧

10月、11月
天井・壁・生産設備・ユーティリティ設備
等耐震診断実施

12月 第2固形剤棟
設備の補強完了

2022年以降

新棟建設（検討中）

既存棟においては耐震診断結果に
基づき補強実施

鏡石工場

復旧状況

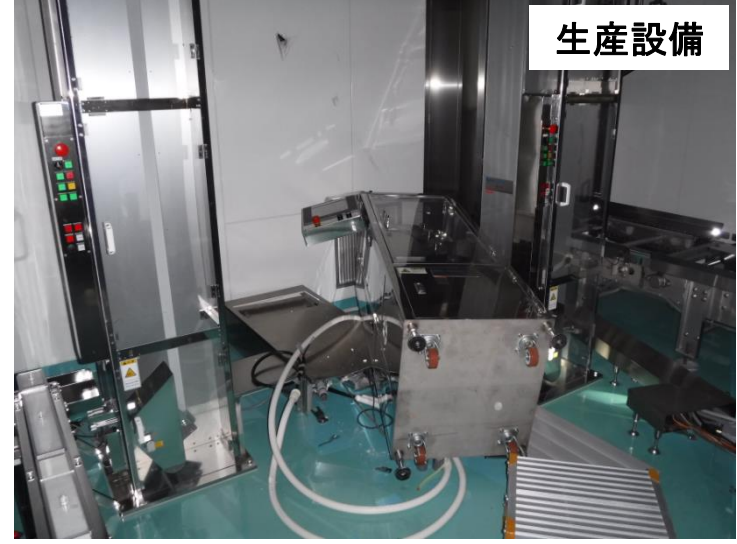
通路



倉庫

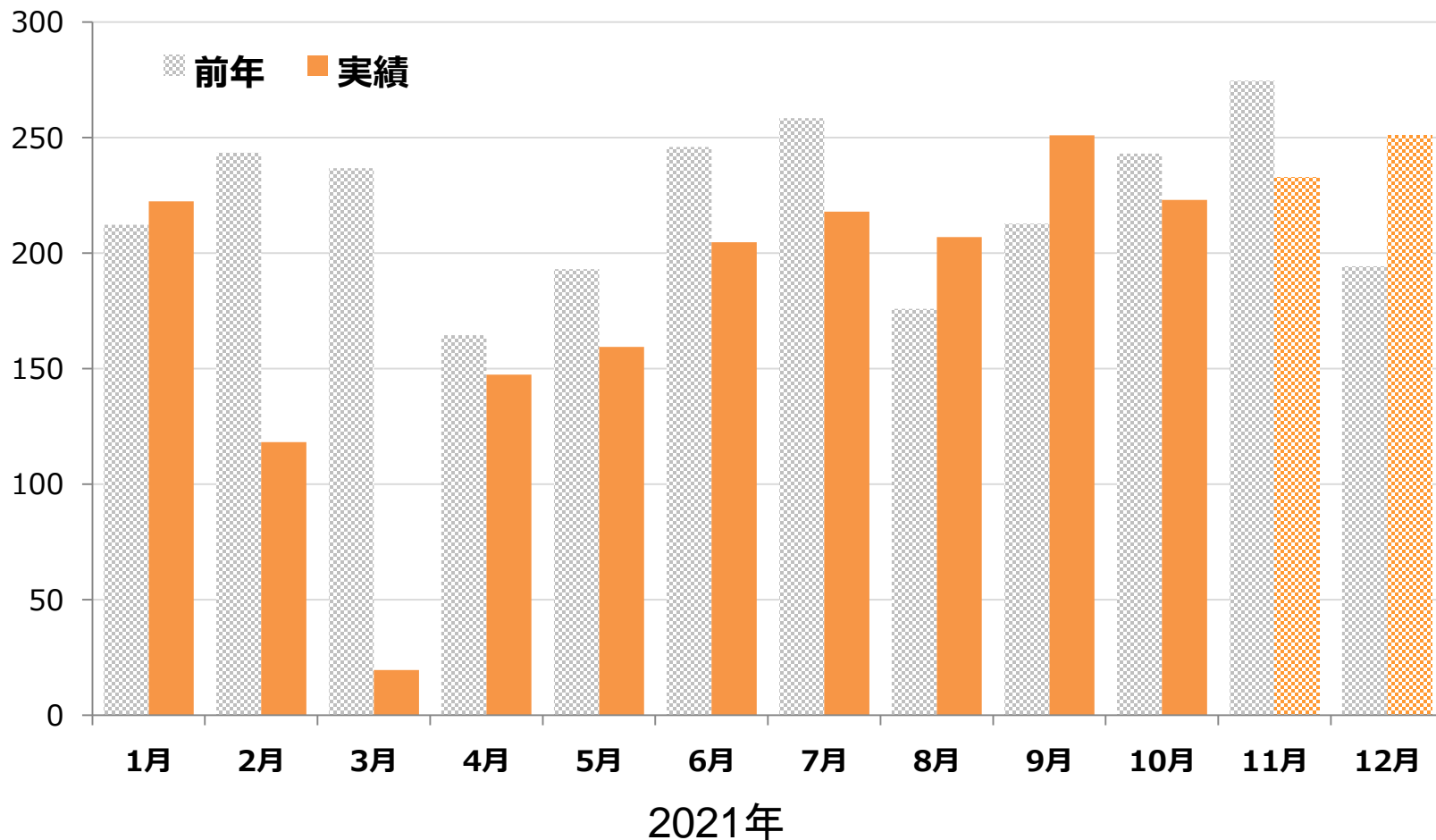


生産設備



鏡石工場の生産数量推移

[単月:百万錠]



※11月、12月は見込み。